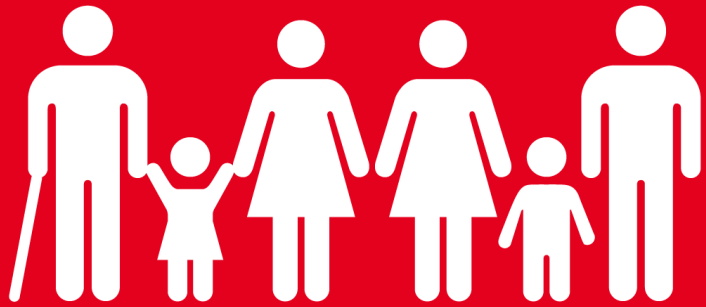


1 貧困をなくそう



世界の9%の人が
1日1.9ドル（約200円）
以下で生きている

世界の約10人に1人が1日を
約200円以下で暮らし、
必要な食糧や住居、教育、医療な
どを得ることができていません。



<私たちにもできるSDGs>

貧困に苦しむ人々
を支援する団体へ
寄付をする



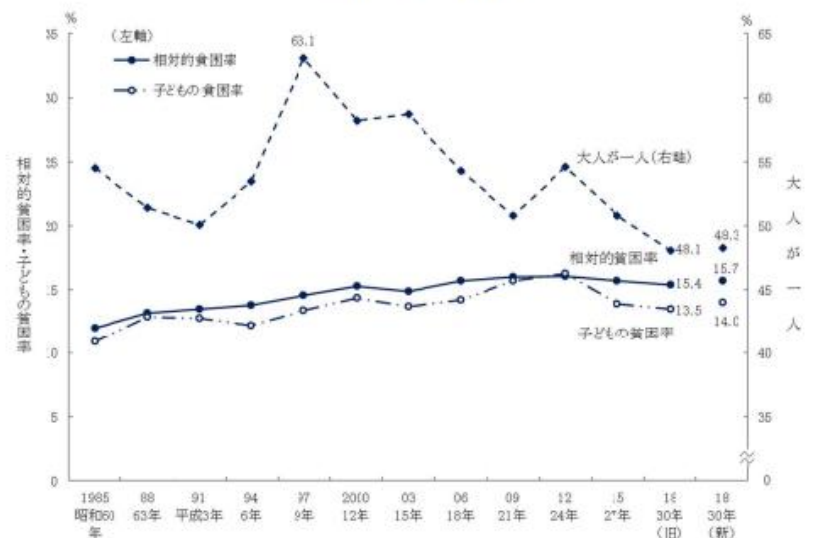
あらゆる場所の、 あらゆる形態の 貧困を終わらせる

<主なターゲット>

- ・どこも、どんな貧困も半分に減らそう
- ・貧困や弱い立場にある人を守る仕組みをつくろう

日本の15.4%の人が
貧困の状態にある

図13 貧困率の年次推移



注: 1) 1984 (平成6) 年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2) 2015 (平成27) 年の数値は、熊本県を除いたものである。
3) 2018 (平成30) 年の「新基準」は、2015年に改定されたOECDの所得定義の新たな基準で、従来の可処分所得から更に「自動車税・軽自動車税・自動車重量税」、「企業年金の掛金」及び「仕送り費」を差し引いたものである。
4) 貧困率は、OECDの平均基準に基づいて算出している。
5) 大人とは18歳以上の者、子どもとは17歳以下の者をいい、現役世帯とは世帯主が18歳以上65歳未満の世帯をいう。
6) 等価可処分所得全額下位の世帯員は除く。

出典: 厚生労働省「2019年国民生活基礎調査の概況」

日本では約7人に1人の子どもが「相対的貧困」状態（国の文化・生活水準と比較して大多数より貧しい状態）にあります。